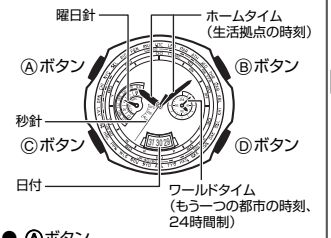
5083

CASIO

操作のしくみと表示の見方

本書は、携帯に便利なように、一部機能を抜粋して記載してあります。
詳細は取扱説明書をご覧ください。

時刻モード



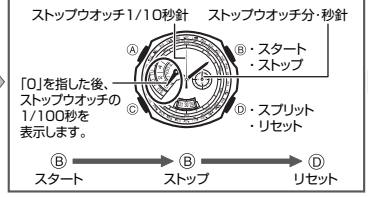
● Ⓐボタン
- 1回押すと電波の受信結果を確認できます。
- 約2秒間押し続けると、電波の受信を行ないます。

● 状態がわからなくなってしまった場合は、Ⓒボタンを約2秒間押し続けると、どの状態からでも時刻モードに戻ることができます。

※ 本製品の操作説明書は下記 URL からダウンロードできます。
http://casio.jp/support/wat/

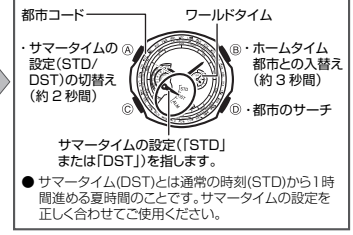
Ⓒ

ストップウオッチモード



Ⓒ

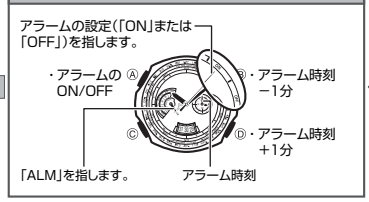
ワールドタイムモード



● サマータイム(DST)とは通常の時刻(STD)から1時間進める夏時間のことです。サマータイムの設定を正しく合わせてご使用ください。

Ⓒ

アラームモード



Ⓒ

5083(OC)QR*JA

ホームタイム都市の変更のしかた

海外への旅行や出張など、本機をご使用になる国や地域が変わったときは、
時刻モードの時間を現地時刻に合わせるためにホームタイム都市の変更が必要です。

例）ニューヨークで本機を使う場合

ホームタイム都市を「TYO（東京）」→「NYC（ニューヨーク）」に変更する

1. セット状態にする

時刻モードのとき

Ⓐ ボタンを曜日針が「STD」または「DST」を指すまで押し続けます（5 秒以上）

➡ 秒針はホームタイム都市「TYO」を指します。



2. ホームタイム都市を「NYC」にする

Ⓓ ボタンを押すごとに秒針が 1 都市ずつ進みますので「NYC」を指すまで繰り返し押します

※ 時分針は都市を進めるごとに自動で修正されます。

※ 時分針の修正が終わるまでお待ちください。



3. サマータイムの設定を合わせる

サマータイム（夏時間）の期間は「DST」に、
それ以外の期間は「STD」に曜日針を合わせます。

Ⓑ ボタンを押すごとに「STD」と「DST」が切り替わります

※ 時分針は「STD」と「DST」を切り替えるごとに自動で修正されます。

※ 時分針を修正している間はサマータイムの設定を切り替えることはできません。



4. セットを終了する

Ⓐ ボタンを押します

➡ 時刻モードに戻ります。

ホームタイム都市を受信機能対応都市 * に設定すると標準電波の受信が行なえるようになります。
都市によって受信する局は異なります。

■ 都市コード一覧表

コード	時差	都市名	コード	時差	都市名
UTC	0	＜協定世界時＞	ADL	＋9.5	アデレード
LON	0	ロンドン *	SYD	＋10	シドニー
PAR	＋1	パリ *	NOU	＋11	ヌーメア
ATH	＋2	アテネ *	WLG	＋12	ウェリントン
JED	＋3	ジェッダ	PPG	−11	パゴパゴ
THR	＋3.5	テヘラン	HNL	−10	ホノルル *
DXB	＋4	ドバイ	ANC	−9	アンカレジ *
KBL	＋4.5	カブール	LAX	−8	ロサンゼルス *
KHI	＋5	カラチ	DEN	−7	デンバー *
DEL	＋5.5	デリー	CHI	−6	シカゴ *
DAC	＋6	ダッカ	NYC	−5	ニューヨーク *
RGN	＋6.5	ヤンゴン	SCL	−4	サンティアゴ
BKK	＋7	バンコク	RIO	−3	リオデジャネイロ
HKG	＋8	香港 *	FEN	−2	フェルナンド・デ・ノローニャ
TYO	＋9	東京 *	RAI	−1	プライア

* 受信機能対応都市
（HNL、ANC は条件が良ければ受信する場合もあります。）

※ この表は 2008 年 12 月現在作成のものです。

※ この表の時差は協定世界時（UTC）を基準としたものです。

※ 各国の時差やサマータイムは、その国の都合により変更になることがあります。

Printed in Japan
MA0912-B